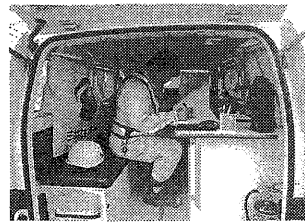


# 長時間労働に歯止め

## 事務所機能付き車両導入

三井住建道路



三井住建道路が、簡易な事務所機能を備えた移動事務所車「オフィスカー」を導入し、全国7支店に配置している。現場での施工管理業務の合間に事務作業をできるよう、現場の施工管理を担当する技術者が多く存在する。そうした技術者にとって、現場での施工管理業務の効率化を図る。地方事業所では、小規模な現場が多く、複数の現場の施工管理を担当する技術者が多く存在する。そうした技術者にとって、現場での施工管理業務の効率化を図る。地方事業所では、小規模な現場が多く、複数の現場の施工管理を担当する技術者が多く存在する。そうした技術者にとって、現場での施工管理業務の効率化を図る。

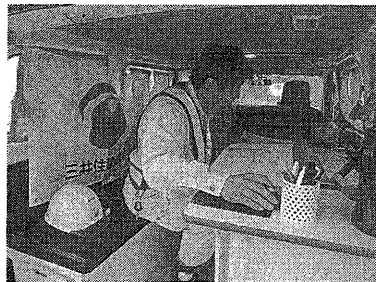
## 現場の事務作業効率化

### 全国支店にオフィスカー

三井住建道路

三井住建道路は、長時間労働抑制の取り組みとして、簡易な事務所機能を備えた移動事務所車「オフィスカー」を全国7支店に配置した。現場での施工管理業務終了後、会社に戻り書類作成などの事務作業を行うことが長時間労働につながることを考え、オフィスカーを導入して事務作業の効率化を図る。今後は順次、台数拡大を図る方針。

その後、使用している社員にアンケート調査を行ったところ、オリックス自動車に改良を依頼し、バックモニターや追突防止システムを追加するなど快適性と安全性を両立させている。使用している現場では、「少しでも現場で事務作業を進めておけるので残業が減らせる」といった声が寄せられ、三井住建道路では今後も積極的に導入し、魅力ある労働環境の実現を目指す。



現場で行う施工管理業務の合間に書類作成などの事務作業が可能かを検討した同社は、15年にオ

装備のほか、エンジンを止めてもパソコンや簡易エアコンが使える充電設備を備えた車両を開発。15年から試験導入している。その後、使用している社員へのアンケート結果から、バックモニターや追突防止システムの追加による安全性の向上など

の改良を行い、今年8月から各支店で本格導入した。使用している現場では、「少しでも現場で事務作業を進めておけるので残業が減らせる」と評価が高い。同社では、今後も各支店での導入台数を増やし、労働環境改善につなげたい考えだ。

### オフィスカーを全国支店に導入

三井住建道路

三井住建道路は、長時間労働抑制のための事務所機能を備えた車両「オフィスカー」を全国7支店に導入し、全国7支店に配置した。施工管理業務後、車内で書類作成などの事務作業ができ、業務の効率化を実現する。同社では今後も積極的に導入を進めていく。同社は、現場での施工管理業務の合間に事務作業する方法の検討を進めてきた。2015年にオリックス自動車と協議し、車内に収納機能付きのデスクやイス、後席カーテンを備え、エンジンを止めてもパソコンや簡易エアコンが使える充電設備を整えたオフィスカーを試験導入した。

オフィスカーを使う社員に実施したアンケート調査を基に、バックモニターや追突防止システムを追加し、安全性にも配慮した。使用現場からは「少しでも現場で事務作業を進められるので、残業が減らせる」などの感想が寄せられた。

